

『空き活用』に成功した事例を学ぶ全国生涯学習市町村協議会フォーラム

『空き活用』とまちづくり研修会

まちを明るく、人を元気に。「空き活用」のまちづくりは「生涯学習」が推進します。

参加費無料

北海道
大会

2月11日（土）

会場：本別町中央公民館（北海道中川郡本別町北1丁目）

2月26日（日）

会場：別子銅山記念図書館（愛媛県新居浜市北新町10-1）

四国
大会

全国各地に多くの空き地、空き施設、空き店舗、廃校などが増えて、急速な「空き化」が進んでいます。これらは疲弊した地域の象徴として、また、大きな負の遺産として、まちづくりの課題となっています。しかし、一方でこうした「空きスペース」を、まちづくりの資源として有効に活用することで地域の活性化に貢献している例も少なくありません。

こうした課題と向き合い、有効に活用していくために、全国生涯学習市町村協議会は、北海道本別町と愛媛県新居浜市で『空き』施設活用とまちづくり研修会を開催します。

それぞれにテーマを設定し、「空きスペース」の活用方法から、地域資源を生かしたまちづくりについて、幅広く情報を交換し、有効な解決策を見出し、地域の活性化を図ります。

目指すのは「住民が主役の生涯学習まちづくり」

私たちは全国生涯学習市町村協議会です。

全国生涯学習市町村協議会は「生涯学習によるまちづくり」を進める市町村長の会です。生涯学習を総合政策と位置づける自治体が、会員相互の情報交換・政策研究を通じて連携を図り、よりよいまちづくりを推進しています。政令指定都市から地方の山村まで、全国95の市町村が会員となって活動しています。

主催 全国生涯学習市町村協議会
本別町 本別町教育委員会 新居浜市 新居浜市教育委員会
共催 特定非営利活動法人全国生涯学習まちづくり協会

2月11日開催 北海道大会

『空きスペース活用のまちづくりを考える』

●北海道本別町プロフィール

本別町は、北海道・十勝の東北部に位置し、町面積の半分以上が山林で覆われた、美しい自然と豊かな緑に囲まれた土地です。十勝特有の大陸性気候で、夏と冬の寒暖差が大きく、一年を通じて降水量が比較的少ないのが特徴です。かつては林業、近年は農業・工業が産業の中核を担っています。特産物は豆、小麦、てんさい、馬鈴薯、デントコーンなどが挙げられます。

●アクセス

とかち帯広空港—空港バス（35分）—JR帯広駅—
十勝バス（帯広・陸別線 1時間40分）—
本別町北2丁目停留所から徒歩3分
JR池田駅—十勝バス（帯広・陸別線 40分）
—本別町北2丁目停留所から徒歩3分

●プログラム

- 10:40 基調提言
「過疎と高齢化から脱却するまちづくり」
福留強（聖徳大学生涯学習研究所長）
- 13:00 基調報告
「わがまちの「空き」活用と地域活性化」
高橋正夫（北海道本別町長）
- 13:30 事例研究
「地域の活性化と『空きスペース』の
効果的な活用」
- ①「廃校を利用したまちづくり」
（北海道新冠町）
- ②「砂川商工会議所の挑戦」
（北海道砂川市）
- 14:40 シンポジウム
「地域資源の活用とまちづくり」
- ①「みんなの廃校プロジェクト」
杉浦健太郎（文部科学省文教施設部）
- ②「まちづくり教育」
河田祥司
（教育技術法則化運動 TOSS
おりーぶ代表）
- 田上大輔
（教育技術法則化運動 TOSS
北海道事務局次長）
- ③「地域資源を生かす観光地」
- コーディネーター
福留強（聖徳大学生涯学習研究所長）
- 16:30 閉会
17:00 交流会

2月26日開催 四国大会

『空き施設の効果的な活用を考える』

●愛媛県新居浜市プロフィール

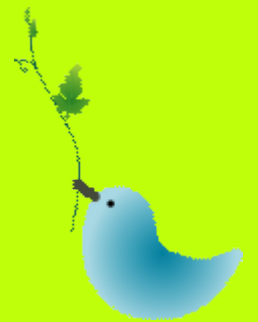
新居浜市は、四国の瀬戸内海側のほぼ中央に位置する人口約12万5000人のまちです。かつては別子銅山によって繁栄し、現在は沿岸地帯を中心に工場群が形成され、四国屈指の臨海工業都市として発展しています。「産業・環境共生都市」を目指し、魅力あるまちづくりを目指しています。

●アクセス

JR 岡山駅—瀬戸大橋線・予讃線（特急利用1時間40分）—JR新居浜駅
JR 松山駅—予讃線（特急利用1時間10分）—JR新居浜駅
JR新居浜駅—住友病院行きバス（15分）—別子銅山図書館停留所から徒歩5分

●プログラム

- 13:00 基調報告
「新居浜市のまちづくりの現状と課題」
佐々木龍（愛媛県新居浜市長）
- 13:30 特別プログラム
基調講演
「『まちづくりの転換』
～過疎と高齢化からの脱却するまちづくり」
福留強（聖徳大学生涯学習研究所長）
- 14:30 解説「みんなの廃校プロジェクトと市民活動」
杉浦健太郎（文部科学省文教施設部）
- 15:30 事例研究
「地域の活性化と廃校の友好的活用について」
廃校や空き店舗、工場跡地などを有効活用する自治体関係者や実践者の方々に、そのプロセスや成功のポイントを、事例をもとに、お話いただきます。
- 16:30 閉会
17:00 交流会



参加ご希望の方は事前にお申込みください

申込み・問い合わせ

- ・氏名・所属・連絡先住所・Eメールもしくは電話番号をご記入の上、FAXまたは郵送でお申込みください。
- ・お問い合わせなどは、お気軽にお電話ください。

【申込・問い合わせ先】

全国生涯学習市町村協議会フォーラム 「空き」活用とまちづくり研修会事務局

〒271-8551

千葉県松戸市松戸1169 聖徳大学生涯学習社会貢献センター6階

NPO法人全国生涯学習まちづくり協会

電話 047-369-5665

FAX 047-365-5692

Eメール info@sounen.jp